

今月の煉瓦 ○ハ刻印@加古川市

製造年：昭和3年（1928）頃？

加古川市加古川町本町の国道2号脇の建物跡にて。ここから100mほど離れた沿道で以前同じ刻印を採取している。同型刻印は京都市街でも見つかっているようである。

建物跡は加古川橋の橋詰にあり、この橋が建設された大正13年以降にできたものと思われる。またこの基礎には和田煉瓦の「ワ」刻印、播州煉瓦合同のものと思われる三本線刻印の煉瓦も使われていることから、播煉設立以降、昭和3年を下限と推定できる。その頃播州地方には「播磨煉瓦(大正6～昭和3、のち原田煉瓦)、原田煉瓦(昭和3～7、のち弘栄煉瓦)、播陽窯業(大正7～昭和3、合併で播煉へ)など「ハ」のつく会社があった。

